

子どもの遊び場事業の概要

1.概要

子どもの遊び場事業は、千代田区並びに区民及び区内事業者等が、子どもの成長過程における外遊びの必要性及び重要性を認識し、子どもが外でのびのびと遊ぶことができる環境づくりに協力することで、子どもの体力及び運動能力の向上並びに健やかな育成を図ることを目的とした事業。

対 象	小学生と小学生になる前の子ども
場 所	東郷元帥記念公園他、区内 6 カ所の公園や広場など
日 時	週 1～2回 1回 2時間 雨天中止
ルール	<ul style="list-style-type: none"> ・あそび場の利用は「自己責任」です！みんなケガをしないように気をつけよう！ ・プレーリーダーから注意があったときはきちんとすることをきこう！ ・ほかのみんなと譲りあいながら、いっしょに楽しもう！！ ・あそぶときは、まわりの人ひとに迷惑がかからないように気をつけよう！
その他	申し込み不要・現地集合・道具貸出あり・プレーリーダー付添い

2.実施状況（東郷元帥記念公園）

実施日時：毎週日曜日 14:00-16:00

実績

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	H26-H28
東郷元帥記念公園	回数	10	40	45	22	29
	人数	279	828	955	418	620
	平均/回	28	21	21	19	22
千代田区全体	回数	92	163	258	137	163
	人数	1,198	2,457	4,094	1,995	2436
	平均/回	13	15	16	15	15

・平成 25 年度東郷元帥記念公園は試行（平成 25 年 10 月～12 月、平成 26 年 2 月～3 月）

・千代田区全体は本格実施の H26-H28 合計



入口部分にパネルを設置

アダプト制度の概要

1.概要

アダプトとは、英語で養子縁組のことを意味し、国や自治体が管理している道路や公園等の公共施設の一部を地域の方や企業、団体が引き受け、公共施設や花壇の管理、清掃等を通して、環境美化活動をする制度です。

道路・公園等のアダプトシステムは、区民・企業・行政の連携・協働による緑化や清掃などを通して、まちに潤いを与えると同時に、地域の環境美化やコミュニティの活性化を図ることを目的としています。

千代田区では、町会・商店会・学校・ボランティア団体や企業等が、区の管理している道路・公園・児童遊園等において、草花の植付、管理や清掃などの環境美化活動を行っています。

2.アダプトシステムを導入する意味

地域の方や企業、団体の自発性・自主性を尊重し、管理・清掃の計画と実施をすることで、公共施設がより身近なものになります。

また、この活動を通して地域の方々の交流が深まり、地域の活性化・イメージアップが期待できます。

なお、千代田区では現在、道路・公園含め 23 団体（平成 28 年度 10 月末現在）が、アダプトシステムの適用により草花の管理等を行っています。

3.事例等について

主な事例としては、花壇への草花の植え付け、清掃、植栽の刈込みや美化のバトロール等があります。東郷元帥記念公園においては、たとえば東郷元帥が日本に初めて種を持ち帰って向島百花園で栽培されている「東郷菊」の植え付けとその後の維持管理等が考えられます。

4.今後の展開について

東郷元帥記念公園においても公園の改修整備を契機に公園の美化を中心とした維持管理に地域住民の方々に参加していただきたいと考えています。

また、公園整備にあたっては東郷元帥が日本に初めて種を持ち帰って向島百花園で栽培されている「東郷菊」の植え付けとその後の維持管理等が考えられます。



整備にあたり張芝や花壇への花の植え付けを地域住民が実施した事例